



和光の緑と湧き水だより会報 Verda203号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 代表理事 高橋 048-462-9912

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

一緒に自然に親しみ、ボランティア活動をしましょう 随時会員募集中

1. 松本市長様から柳下技研他 10 事業者様よりの賛助金が授与されました

3月12日 和光市の実業界の方々から、当会の「湧き水を護る活動」を支援して下さることに
なりました。柳下社長の働きかけで、市内の事業者の方から賛助金を集めて下さり、さらに松本市
長への働きかけで、市長より賛助金が授与されました。



11 事業者の方々をご紹介します

	事業主名	氏名	賛助金額
1	杉本武税理士事務所	杉本武様	50,000
2	(有)神 商	神杉 章様	10,000
3	(有)三栄商店	岡崎 治様	10,000
4	(有)鳥飼電気商会	鳥飼 孝行様	10,000
5	(株)先端力学シミュレーション研究所	大崎 俊彦様	10,000
6	(有)港南住宅建設	緑川 利夫様	10,000
7	e2 企画	伊東 貞利様	10,000
8	(株)高木不動産	高木 茂様	10,000
9	双立プラスチック工業(有)	本橋 昭藏様	10,000
10	(株)リゾン	橋本 大樹様	10,000
11	柳下技研(株)	柳下 勇様	100,000
	合計		240,000

「和光市の湧水・緑地を後世に残す活動に、自由な発想で活用されたい」とのご趣旨で、
大変有難く感謝していただきました。今回の皆様のご支援で、NPO の活動に元気が出ま
す。

市長室には柳下勇、高木茂両氏、都市整備課課長、環境課課長、湧き水の会から5名が加わり松本市長様に面談することができました。和光のような都市部の緑地湧水地の保全のためには、トラスト制度への取り組みが求められ、松本市長もこの件に関し「和光版トラスト制度」を進める方向性を示されました。

2年前に公益財団法人トトロのふるさと基金 荻野豊氏の講演を和光で行政とともに開催し、トラスト制度推進のきっかけとなりました。今回のことをバネに、行政と事業者、市民団体3者が協力して道筋をつけていけたらと考えます。

2. 川の再生交流会に湧き水の会の高橋竹蔵君がポスターセッション発表

発表タイトル「マイクロプラスチックが荒川のどこにどのくらいあるかの研究」

2月1日に行われた川の再生交流会のテーマは、「川の国埼玉からプラスチックごみゼロへ」と題して開催されました。竹蔵君の夏休みの自由研究テーマとして行った研究を交流会で発表したところ、大変好評でした。プラスチックそのものごみ問題は緊急の課題ですが、マイクロプラスチックの生き物への影響の研究も重農性が増しています。



皆様にお知らせです

長く副代表理事をお引き受けくださった東亮太さまが2月25日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

新倉ふれあいの森のすぐ前にお住いで、ふれあいの森の樹木に名札を付け森を植物園のように手入れして下さいました。お元気のころの東さんを忍ぶ写真です。



2020年3月、4月、5月の主な予定表 (2020年3月発行)

予定	全体会	新倉ふれあいの森	富澤湧水・大坂ふれあいの森 (地域の会に協力して)
3月	28日 環境マップでめぐるエコツアー (カタクリニリンソウを訪ねて)	21日(土曜) 定期保全	14日 富沢湧水調査・保全 18日 大坂ふれあいの森調査・保全
4月	18日 春の野草観察とタケノコ掘り 午前：下新倉児童館、 午後：総合児童センター 24日 総会の予定 つつじ祭りは中止	14日 (保全予定日)	11日 富沢湧水調査・保全 15日 大坂ふれあいの森調査・保全
5月	31日 緑化祭りに参加 「竹の器づくり 体験教室」予定	20日 定期保全	13日 富沢湧水調査・保全 18日大坂ふれあいの森調査・保全

